

SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ はじめにお読みください

ドキュメントファイルへのアクセス

SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバのドキュメントは、以下のウェブサイトからご覧いただけます。

日本語サイト

<http://primeserver.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

グローバルサイト

<http://www.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

注意 - SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバのハードウェア、ソフトウェア、ドキュメントに関する最新情報は、以下のウェブサイトにて、『SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバプロダクトノート』を参照してください。

日本語サイト

<http://primeserver.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバのドキュメント



システム計画と 設置準備

- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ 製品概要
- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ 設置計画マニュアル
- SPARC Enterprise 19 インチラック搭載ガイド



システムのイン ストール

- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 Servers Important Legal and Safety Information
- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ はじめにお読みください
- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド
- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ 安全に使用していただくために
- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ アドミニストレーションガイド
- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ XSCF ユーザーズガイド



管理

- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバプロダクトノート
- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ アドミニストレーションガイド
- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ XSCF ユーザーズガイド
- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ XSCF リファレンスマニュアル
- SPARC Enterprise M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ Dynamic Reconfiguration (DR) ユーザーズガイド



修理とトラブル シューティング

- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ サービスマニュアル
- SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ アドミニストレーションガイド



グローバリゼー ション

- SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバの各国語版ドキュメントが以下のウェブサイトで提供されます。
<http://www.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバのインストール作業マップ



-
- ステップ 1** ・ 電源、空調、および設置場所の要件を確認します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ 設置計画マニュアル』を参照してください。
-
- ステップ 2** ・ 19 インチラックを設置します。詳細は、『SPARC Enterprise 19 インチラック搭載ガイド』を参照してください。
-
- ステップ 3** ・ 19 インチラックに本体装置があらかじめ設置されている場合は、ステップ 5 に進み、本体装置にコンソールを接続します。
・ 本体装置を 19 インチラックに搭載する場合は、ステップ 4 に進みます。
-
- ステップ 4** ・ 本体装置を 19 インチラックに搭載します。詳細は、『SPARC Enterprise 19 インチラック搭載ガイド』を参照してください。
-
- ステップ 5** ・ 本体装置にコンソールを接続します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 6** ・ 電源ケーブルを接続します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 7** ・ 電源（19 インチラック）を投入します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 8** ・ ハードウェアに必要な情報を設定します。詳細は、『SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ XSCF ユーザーズガイド』を参照してください。
-
- ステップ 9** ・ 本体装置の電源を投入します。XSCFU で POST が正常に実行し、エラーがないことを確認します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 10** ・ XSCFU のネットワークアクセスを設定します。詳細は、『SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ アドミニストレーションガイド』を参照してください。
-
- ステップ 11** ・ 本体装置に他のハードウェアや周辺機器を取り付ける場合は、ステップ 12 に進みます。
・ 本体装置に他のハードウェアや周辺機器を取り付けない場合は、ステップ 16 に進みます。
-
- ステップ 12** ・ 電源（19 インチラック）を切断します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 13** ・ 他のハードウェアや周辺機器を取り付けます。詳細は、そのハードウェアや周辺機器に付いている付属のマニュアルを参照してください。
-
- ステップ 14** ・ 電源（19 インチラック）を投入します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 15** ・ 各ドメインで POST を実行し、エラーがないことを確認します。
-
- ステップ 16** ・ ネットワークの設定と接続を確認します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 17** ・ Oracle VTS を使用して動作を確認します。詳細は、『SPARC Enterprise M4000/M5000 サーバ インストールガイド』を参照してください。
-
- ステップ 18** ・ ドメインごとに初期設定を行います。詳細は、『SPARC Enterprise M3000/M4000/M5000/M8000/M9000 サーバ アドミニストレーションガイド』を参照してください。
-

SPARC Enterprise サーバシリーズに関する重要な情報へのアクセス

サーバを設置する前に以下のウェブサイトで本製品のプロダクトノートや他の重要な情報を確認してください。

日本語サイト

<http://primeserver.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/notes/>

グローバルサイト

<http://www.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/notes/>

マニュアルへのアクセス

SPARC Enterprise シリーズのすべてのマニュアルの最新版が次のウェブサイトを提供されています。

日本語サイト

<http://primeserver.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

グローバルサイト

<http://www.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

マニュアルへのフィードバック

本書に関するご意見、ご要望がございましたら、マニュアル番号、マニュアル名称、ページおよび具体的な内容を次の URL からご連絡ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/sparcenterprise/manual/>

Copyright © 2007, 2010 富士通株式会社 All rights reserved.

本書には、オラクル社および/またはその関連会社により提供および修正された技術情報が含まれています。

富士通株式会社

マニュアル番号 : C120-E345-04

2010 年 12 月 , Revision A